

令和5年市長と語る！ふれあいミーティング

会場：富士見地区行政センター

日時：令和5年5月29日（月）午後7時～

《会場での主なご意見等》

【ご意見①】

街路灯について、昨年も質問させていただいた。飯能東共栄会として努力してきているが、7年前に会員が70名いたが今年は50名になっており、市に協力していただかないと維持ができなくなっている。現在、街路灯を72基維持しており、電気代も毎年高くなり大きな負担となっているが、市の補助が1/3あり助かっている。会員が高齢で廃業したり、移転してしまった際の街路灯の撤去にも協力していただきたい。相談窓口も分からず困っている。まちの安全と活性化のために街路灯の維持ができるよう市に窓口を作っていただき、一緒になって相談に乗っていただきたい。

【回答】

街路灯につきましては、まちの明るさの演出や防犯上の大きな役割があり、必要性、有用性は十分に認識しております。また、維持管理につきまして難しい課題であることも承知しておりまして、昨年よりご意見をいただき検討しておりますが、まだ答えは出ておりません。市内には他の商店街もあり、また数も相当数ございますので全体的に検討させていただきたいと思います。

【ご意見②】

旧飯能南高校の北側にフェンスがあり遊歩道、堤防がある。そこにU字溝があり土砂が詰まっている。これから梅雨になり雨が降ると水が溢れてくる。過去に秘書室を通じてお手紙を出したが改善されていない。是非どぶさらいをして水が通るように直していただきたい。

【回答】

旧飯能南高校と加治中の北の道路につきまして、実は公の道路でなく飯能ライオンズクラブさんで管理しているものと認識しています。市道でもなく県道でもありません。この件につきましては確認し、改めてお答えさせていただきます。

【ご意見③】

高齢者の補聴器の助成制度が全国に広まっている。昨年の6月議会でそのことについて請願が趣旨採択されている。それから1年が経ち、埼玉県では草加市、鴻巣市、秩父市、皆野町、吉見町、小鹿野町で高齢者の補聴器助成制度が創設されている。新潟県では全30市町村で補聴器助成制度がある。趣旨採択後、飯能市では今後どのように取り組んで行くのか。

【回答】

補聴器の補助金ということで確かに昨年の6月議会では趣旨採択ということでした。行政としても高齢者福祉ということから、補助制度につきまして、現在、色々な自治

体を含めて調査をさせていただいております。残念ながら、結論につきましてはまだ出ておりません。

【ご意見④】

原町の上ノ台公園付近に住んでいる。この辺りは災害に弱く、大雨が降ると水が来てしまう。１００ｍ近くの水路があるが、４０年くらいどぶさらいもせず、劣化もしてきている。堀の傷んでいるところを市役所が補修して新しい家を建ててよいこととなったが、ダンプが通ったりしてまた壊れてしまった。新しい家の住民が水路の境と家のブロックの間に砂利を入れたところ、雨が降ると砂利が水路に出てしまうようになった。この水路について市長に見ていただきたい。水が多く出るので水路をつぶすことを地域では反対している。水路が少しでもため池の役目をしているので、水路を丈夫にしていきたい。始めは市役所が直して、新しい家を建てたが、せっかく直していただいたところが壊れてきている現状である。

【回答】

水路の改修ということですが、その水路を計画的に整備を進めている所ではないと思います。平成１１年の梅雨の長雨で、上ノ台公園の所では、腰まで浸かる位冠水したのを覚えております。そこを抜本的に改修するには、大規模な予算が必要となります。現在、部分的に水を分散するような方法で対応させていただいております。また、他に遊水地をつくり、そちらに水を回すという方法もありますが、これも大きな経費がかかります。また、どれだけ効果があるのかも分かりません。今できることとして、藤田堀を流れてきてマンホールに入る所に大きな塵除けを作り、様子を見ております。それに関連しまして、あの水路の縁に造成をして住宅が建ち並んでおります。そういった所をどちらがどうと言うことではなく、どうしたらその水の流れを良くすることができるか、その辺につきましては、また相談させていただいたり、現地を確認させていただき答えを出していきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

【ご意見⑤】

公共交通について、ＪＲや西武鉄道など鉄道会社に市として、また議会として、申し入れや要望をしているのか。例えば、本数を増やして欲しいとか。また、ＪＲと西武鉄道に対してそれぞれ協議会があるのか。

【回答】

鉄道運行についてのお質しですが、議会に関してはお答えできませんが、八高線にしても西武線にしても協議する場は持っています。そういった場で市としての意見、協議会としてまとめた意見を先方にお伝えさせていただきます。また、協議会の中でお伝えするのは何項目と決まっている場合がございますので毎年要望をさせていただいております。本数を増やすことにつきましては、なかなか難しいことと思っておりますが、どこまで要求を出せるのか、その辺は検討をさせていただきたいと思っております。ＪＲ様につきましては協議会があります。西武鉄道様は正規な協議会はありませんが、西武線沿線サミットなどもあり、関連する自治体で申し入れをすることは可能であります。ただ、鉄道事業者は鉄道事業者の戦略がありますので、はい分かりましたとはいえないと思っておりますが協議は可能であります。

【ご意見⑥】

富士見小学校などで学校応援団、見守り隊がある。これについての市の考え方を教えてほしい。支援の予定があるのか、自治会でやってほしいのか、そんなに力を入れなくていいのかお聞きしたい。

【回答】

通学時の登下校に関する安全の確保ということは、どんな手を尽くしても守っていかなくてはならないと私は思っております。しかし限界はあります。予算的なことでできないとは言いたくありませんが、現実にはボランティアでやっていただいております。できるとすれば、シルバー人材センターに委託して、そういったところの力を借りながら安全を守っていければとも考えております。

度々ニュースになりますが、横断歩道などで車が突っ込んでくる事故が絶えない。何といっても将来を担っていくお子さんの安心、安全はどうしても守っていかなくてはならないというのが私の考えです。今、ボランティアの方に頼っているわけですが、何かできないかというのが私の思いですので少し検討させていただければと思います。

【ご意見⑦】

以前ブレア市制１００周年ということで訪問団に参加した。飯能市市制施行７０周年ということだが、ブレア市へ招待する予定はあるのか。

【回答】

飯能市市制施行７０周年記念事業のうち、姉妹都市ブレア市との事業として現在予定しているのは、ブレア市への訪問ではなく、記念式典内でビデオメッセージのやり取りを考えております。